

政策の力で看護の今を支え未来をつくる!!



看護協会に入会して課題解決に向けて取り組もう!

日本看護協会は、看護を取り巻く課題などの解決に向けて、活動しています。 これまで、約75万人の看護職の会員の皆さまとともに、政策の力で課題解決を実現しました。

日本看護協会が会員の皆さまとともに政策の力で実現した取り組み例

看護職員の賃上げが実現!

働く看護職の処遇の改善は、本会が長年にわたり取り組む 重要事項です。新型コロナウイルス感染症のパンデミック で看護職員への応援の世論の高まりもあり、平時から常に 最前線で患者のケアにあたる看護職員への評価を国に強く 求め、賃上げなどの処遇改善が実現しました。

患者へのタイムリーな対応が 実現可能に!



看護師の判断により患者に速やかに対応できる範囲を広げるよう、国の検討会(医療現場のタスク・シフト/シェア)において発言。それまで曖昧だった医師から看護師への包括的指示が明確となり、指示に基づく範囲での薬剤の投与、採血・検査を、患者の状態に応じて看護師が柔軟に対応できるようになりました。

安心しで働ける職場づくりを推進!

健康で安全に看護を提供できるよう、本会では看護現場での具体的な取り組み方を伝える指針やガイドラインを公表。また、患者からの暴言・暴力などの迷惑行為の実態とその改善を国に求め、医療現場における暴力・ハラスメント対策を推進しました。

地域での利用者の「生きる」を支える 看護小規模多機能型居宅介護の推進

本会の提案により2012年に創設された看多機は、医療ニーズのある中重度の利用者の在宅療養を、自宅への訪問看護に加え、看多機での通いや泊まりによって支援する介護保険サービスです。2024年4月には、看多機がこうした「看護」を提供する場であることが、法律上の定義にあらためて明記されました。看多機の周知・普及に向けた取り組みを続けています。

その他多数の課題解決を政策の力で実現中!

実現!

日本看護協会の活動のプロセス



例)総会/全国職能別交流集会 日本看護サミット 各種意見交換会など



方向等を**集約・可視化** (見える化) し共有

> 例) 実態調査の実施 ガイドラインの作成など





政策で実現すべきことを

国へ要望

例)

177 国への要望書の提出 国の検討会への参画 <u>国会議員へのロビ</u>ー活動など



看護を取り巻く課題の解決の始まりは、会員の皆さまからの現場の声です! 一人では変えられないことも、看護協会とともに解決していきましょう。





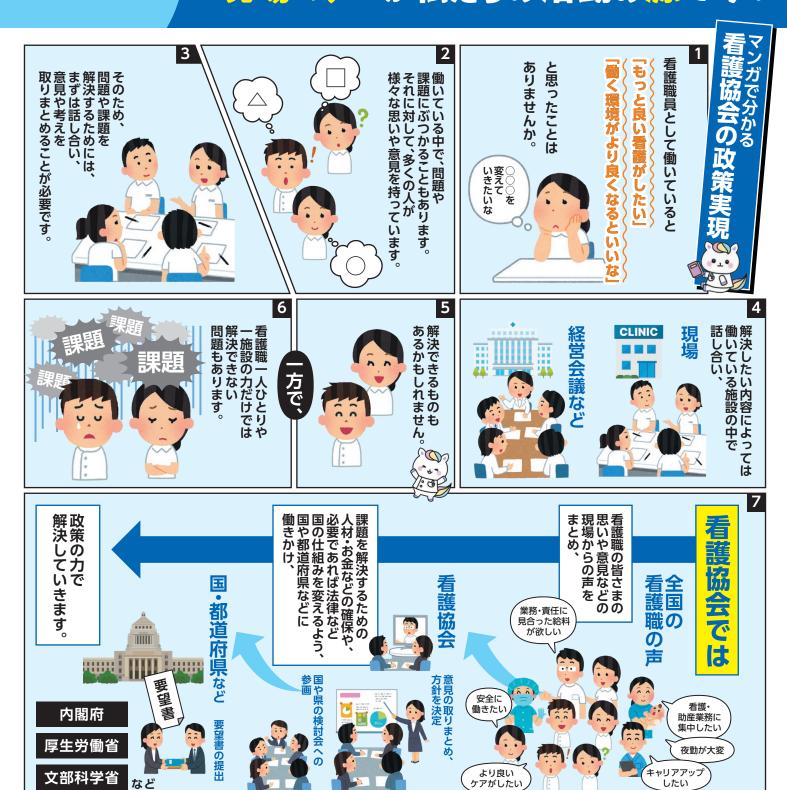
Xはこちら





政策の力で を支え

看護協会の会員の<mark>皆さま</mark>からいただく <mark>の声"が私たちの活動の源です!</mark>



くります。 ください。 あなたの 他にもたくさん 配にもたくこれ 取り組んでるよ! 詳しくはHPを てお ます。 見てね!





